事業所名		S. I. C. KIDSぶんぶんハウス豊明校	放課後等デイサービス支援	放課後等デイサービス支援プログラム		2025 年	1 月	₁₆ 日
法人(事業所)理念		・児童の権利擁護に対する配慮を行いながら、健全な成長と発育のための援助に努めます。						
		・地域における社会資源の一つとして子育て支援に貢献できるように努めます。						
支援方針 お子様に最適な療育を行うことで、脳や心身の発達を促し自立に向けての土台作りが出来るように支援します。								
営業時間		平日 11 時 0 分か	ら 19 時 0 分まで	送迎実施の有無		(あり)	なし	
		<u> 土日祝</u>				(89)	<i>\$0</i>	
	•			援 内 容				
	健康・生活	・ご利用ごとの体温測定により健康状態を把握し						
		・毎月の身体測定(身長・体重)により成長状況の記録を行っています。 ・運動により質の良い睡眠保護を目接します。						
		・運動により質の良い睡眠促進を目指します。 ・構造化(荷物置き場)による安心、安定した精神状態での支援提供を行います。						
		・衣服の着脱、排泄等基本的生活スキルを身に着けつる上での問題点を解消していきます。						
	運動・感覚	・個々の発達段階に合わせたトレーニングを利用ごとに組み立て、個別に支援します。						
		・粗大運動を行うことで、姿勢の保持や安定感、崩れた姿勢からの立て直しなどの能力を伸ばしていきます。						
		・微細運動を行うことで、目と身体の協調性を伸ばしていきます。						
		・新たな運動の習得に適した状態を目指して、脳の働きを整えます。 ・感覚の過敏や鈍麻が軽減されるような支援を提供していきます。						
	認知・行動	・曜日や時間の概念の習得が出来るように支援していきます。						
		・自発的に危険回避行動がとれるように判断力を養っていきます。 - なきかことに集中して取り組むことで集中力を養い、必要かところで集中力が発揮できるようにしていきます。						
_		・好きなことに集中して取り組むことで集中力を養い、必要なところで集中力が発揮できるようにしていきます。 ・水分補給の時間配分を指導員と一緒に行うなど、見通しを立てて過ごします。						
本人支援		・水分網給の時間配分を指導員と一緒に行っなと、見通しを立くく過ごします。 ・気持ちの切り替えを行わなければならない機会に対応できるように支援していきます。						
支		・気持ちの切り替えを行わなければならない機会に対応できるように文援していきます。 ・他のお子様と同じ空間で過ごす時の適切な行動を促していきます。						
1反		・指導員と1対1の個別指導により、個々の発育段階に合わせて適切な表情や行動を促していきます。						
	言語コミュニケーション	・発語を促すために、お子様の話したいという思いを大切にします。						
		・語彙力の向上のために、個々の発達に合わせた言葉使いや言い回し、伝え方を用います。						
		・非言語コミュニケーションの活用をしていきます。						
		・読み書き能力の習得につなげるためにビジョントレーニング等の支援を行います。						
		・当日の予定表を貼りだすことで、お子様の読みたいという思いを引きだ出していきます。						
		・愛着の形成が心の発達の土台にもなるので、まずは安心、安全な場所・人であることを伝えていきます。						
	人間関係社会性	・関わる人への興味関心を持って適切な関わり方が出来るように支援していきます。						
		・集団参加へ向けてSST(ソーシャルスキルトレーニング)を行います。						
		・協調性を持って過ごすことが出来る様、またいざというときのトラブルの解決能力が身に着くように指導員が支援します。						
		・挑戦したらできた、という経験を繰り返すことにより、自己肯定感の向上を計ります。						
		・運動を行うことによるホルモン分泌の活性化により、情緒の安定を図ります。						
		・施設内でのルールや指導員の指示を理解して、自分なりに過ごすことが出来るように支援していきます。						
		・保護者の方と送迎の際には当日のご様子や最近	のご様子の共有をします。		・インクルージョン	の促進。		
		・保護者の方と面談を通じてご家庭での様子。事	業所での様子の共有をお行い、お子様の発達状況					
	家族支援	や特性の理解に向けた相談、困りごとや兄弟への		移行支援	・進路や移行先の選	択のについてのご相談や	準備についての支援	を行います。
3-11/A-11A		児芽老児上のつかがけがはててトミにコンニ	ニュムの即席をします	10 102 302	子供の准路につい。	て専門の先生によるセミ	ナーを開催します	
		保護者同士のつながりが持てるようにコミニュス奈てや時がいに関する護家会やセミナーを関			」次の庭園につい	くら かんしている でく	. , cmiEUの9。	
		・子育てや障がいに関する講演会やセミナーを開			. 内郊 . 从郊瓜吃二	会ful フキルフップにな	スめています	
地域支援・地域連携		・相談支援事業所や障がい福祉サービス事業所、・併用事業所や学校との情報共有、支援方法や環			・内部・外部研修に ・資格取得。	参加しスキルアップに努	いいいまり。	
		・ボランティアや職業体験の受け入れ等地域住民		職員の質の向上		議の宝施をⅠ.ます		
		・バランティアや戦業体験の支げ入れ等地域住民・医療機関との情報連携や調整を行います。	こいというについている。		・療育会議や職員会議の実施をします。			
		・ 医療機関との情報連携や調査を行います。						
	主な行事等							